

## ◆ 平成26年度活動報告シート ◆

団体名：荒川を撮る会

代表者：代表幹事 岩田 省三

URL :

### 1. 活動が必要とされた状況

21世紀初頭からの荒川流域の姿を映像保存し、次世代に残し伝える活動は15年を経過、時代の変革の中ますます貴重な資料になってきました。自然環境保全・伝統文化の継承等の大切さを啓蒙するため、会の活動を広めるとともに活動環境の充実をはかります。そのため、今年度は、創立15周年記念事業として写真展を開催することに致しました。

### 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

#### (1) 創立15周年記念写真展[第4回展]

##### ア 秩父展（全紙・半切 160点展示）

平成26年7月31日～8月4日 秩父市矢尾百貨店 来場者 942名

##### イ 東京展（全紙・半切 120点展示）

平成27年1月16日～1月22日 富士フォトギャラリー新宿 来場者 1,411名

なお、引き続き平成27年6月3日～8日、熊谷展を開催予定です。

#### (2) その他の活動

##### ア 第15回(2014年度)作品発表会・写真家 大山謙一郎講演会

平成26年6月21日 川の博物館 参加者 56名

##### イ SKIPへの画像提供

会の収集作品を埼玉県に提供し、これをデジタルアーカイブとして、SKIPに保存・活用されることが内定。

### 3. 活動の成果

写真展は、クオリティの高さ、会の活動を伝える展示方法・内容が高い評価を受け、十分会の目的を伝えることができました。特に、写真愛好家だけではなく、環境保全活動者、学識経験者等の来場者も増えたことに成果を実感しております。



秩父展会場



東京展会場

### 4. 今後に残された課題

会員の高齢化による会員数の減少に伴い、作品収集力の低下と会費減少による運営の効率化が課題となっており、会員に対するテーマ付与、写真展をはじめあらゆる機会を通じて会員の確保に努める等対応策を講じて参ります。